

# 入院診療計画書（内圧、注腸および直腸生検を受けられる方へ）

患者ID @PATIENTID  
病名（他に考える病名）

患者氏名 @PATIENTNAME

様

症状

@PATIENTWARD

病棟

@PATIENTROOM

号室

担当医師 @USERNAME







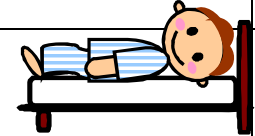




印

担当看護師

担当薬剤師

その他の担当者名

@SYSDATE

月日	月 日	月 日		月 日	
経過	入院日	術前	術後	手術1日後	約2週間以降
目標	入院生活について理解できる。 身体的準備ができている。 手術について理解できる。	手術について理解できる。 食事の指示を守ることができる。	食事を摂ることができる。 痛みを伝えることができる。	日常生活の注意点について理解できる。 痛みや症状を伝えることができる。	
検査					
治療、処置	夕方、浣腸を行います。	朝、浣腸を行います。 ( )時( )分に手術室に向かいます。 オンコール：手術室から入室時間の連絡があり、その時間に合わせて手術室に向かいます。		朝、浣腸を行います。	
観察	入院時に体温、脈拍、血圧を測定します。	手術前に体温、脈拍、血圧を測ります。 	手術後、体温、脈拍、血圧を測定します。 熱のある時には、適宜測定します。 酸素のモニターをつけます。 	朝、体温、脈拍、血圧を測定します。	
注射			食事を取ることができたら、点滴を抜きます。 		
内服	薬剤師が内服しているお薬の確認を行います。				
食事	ミルク、または小児食が出ます。	食事：( )時( )分から ミルク：( )時( )分から 母乳：( )時( )分から 水分：( )時( )分から 摂ることができません。	帰室3時間後より、水分を摂ることができます。 水分摂取後、吐気などの症状がなければ、 ミルクまたは小児食がでます。 	制限はありません。 	
行動	制限はありません。	ベッド上でお休み下さい。手術時間になりましたら、歩いて(または抱っこで)手術室に向かいます。	ベッド上で安静にお過ごしください。 	退院後、日常生活に制限はありません。 自宅での入浴ができます。 	
説明	主治医より検査、手術について説明があります。 麻酔科医師より、麻酔の説明があります。 病棟看護師より、入院中の生活、手術について説明があります。 手術室看護師より、手術室内での説明があります。		主治医より、手術、術後について説明があります。 	主治医より、退院後について説明があります。 看護師より、退院の手続きについて説明があります。 	次回外来予約 月 日 手術の結果についてお話があります。

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。

注3) 特別な栄養管理の必要性については、電子カルテ等様式の変更が直ちにできない場合、食事の欄に記載してもよい。

福島県立医科大学附属病院 パス承認番号 ( No.104 ) 承認月日 ( 平成19年 1月 9日 )

特別な栄養管理の必要性

有 ・ 無

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名：

続柄：